

臨床研究に関する情報公開文書

「婦人科手術におけるインドシアニングリーン子宮内投与の有用性に関する検討」についてご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2026年4月1日から2036年1月31日の間に当院で婦人科の手術を受けられた患者さんが対象となります。

2. 研究目的・方法

インドシアニンググリーン (indocyanine green : ICG) は、近赤外光線により蛍光を発する性質を有する造影剤であり、長年にわたり外科領域において血流評価やリンパ流評価に用いられてきた安全性の高い薬剤です。ICG注入により子宮内腔と筋層の境界が明瞭化すること、さらに筋腫核偽膜が蛍光により明瞭化して温存すべき偽膜の同定が容易となることが期待されています。これにより、筋層修復の質の向上、術後治癒を促進し、さらには将来の妊娠における子宮破裂などの重篤な合併症リスク低減につながる可能性がありその有用性を検討するためにこの研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテから、病歴、血液検査、画像検査(CT検査、MRI検査、レントゲン検査)、超音波検査、手術に関する記録、病理組織検査のデータを使用します。研究のために新たに治療や検査などが必要になることはありません。試料は使いません。

4. 研究組織

倉敷成人病センター

岡山県倉敷市白楽町 250 TEL : 086-422-2111 / FAX : 086-422-4150

倉敷成人病クリニック

岡山県倉敷市白楽町 250-1 TEL : 086-422-2110 / FAX : 086-422-2115

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：安藤 正明

所属：倉敷成人病センター 診療部 産科婦人科

住所：岡山県倉敷市白楽町 250

電話番号：086-422-2111（代表、平日 9:00-17:00）FAX 番号：086-422-4150